



関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	日本史、世界史、法学
教科書	使用しない
補助教材等	適宜、プリントを配布し、講義の参考となる文献を例示する。
学習上の留意点	
<p>板書が多くなるが、要点を後から読み返してわかるように、工夫してノートを取るよう心掛けてもらいたい。本を読むことを、恐れず嫌がらず、呼吸するのと同じように自然にやってもらいたい。その出会いが、どれだけ大きな宝物になるか、想像を超える力になると思う。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>先入見や常識を破壊し、新しい知見を得ることが学問の喜びである。本講義では発見し、学び知る「知の楽しさ」を身につけることを目指したい。プリントを読み、図書を読み、探究心をふるい起こしてもらいたい。それはこれからの人生を豊かにしてくれると信じるからだ。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	道と日本人	現代の高速道路網に匹敵する、総延長6,300kmに及ぶ古代の全国規模の官道整備の実態と、律令政府の行政を理解し、古代日本の姿を理解し説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
2	米と日本人	石高制に象徴される米偏重の歴史と、米が日本の文化、生活に与えた影響を説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
3	国土と日本人	過去に、2度にわたる国土大開発が行われた。その実際の姿を再現し、その意義を理解し、環境保護の観点からも説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
4	森と日本人	日本は森林大国であるが、現状は問題点も多い。外国と比べ、日本の特徴がどこにあるか、抱える問題は何かを説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
5	神仏習合と日本人	日本の環境思想といってよい仏教と神道の融合の本質を理解し、それが日本文化全体に与えた影響を説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
6	和算と日本人	代数学を確立した関孝和をはじめ、江戸期に日本の和算はヨーロッパに劣らないほどの発達を見せた。それに貢献した人々の業績を理解し説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
7	老舗と日本人	日本には長寿企業がとびぬけて多い。その秘密とそれを支える企業文化の背景を説明できる。	
8	中間試験		
9	試験の解説と解答 資本主義と日本人(1)	心学思想と大阪町人の活躍を資本主義経済の発達に欠かせない基礎として考察できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
10	資本主義と日本人(2)	日本資本主義の父である渋沢栄一の業績を説明できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
11	資本主義と日本人(3)	マネジメント論のP.ドラッカーの思想を取り上げ、日本的経営思想と比較検討できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
12	江戸時代と日本人	名著「逝きし世の面影」を基にして、来日した外国人の目を通した日本の姿を理解し、その観察を評価できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
13	公害と日本人	足尾・日立・別子の各銅山開発と公害と戦った歴史を振り返り、どのように対応してきたかを明らかにし、環境問題に提言できる。	配布プリント、ノートを参考に小レポートを作成し次回提出する。
14	科学と日本人	北里柴三郎や高峰譲吉はじめ、日本は戦前から優れた科学者を輩出している。その業績を理解し説明できる。	
<b>前期末試験</b>			
15	試験の解説と解答	間違った箇所をなおす。講義全体のまとめを行う。	
<b>総 学 習 時 間 数</b>			45 時間
<b>講 義</b>			30 時間
<b>自学自習</b>			15 時間